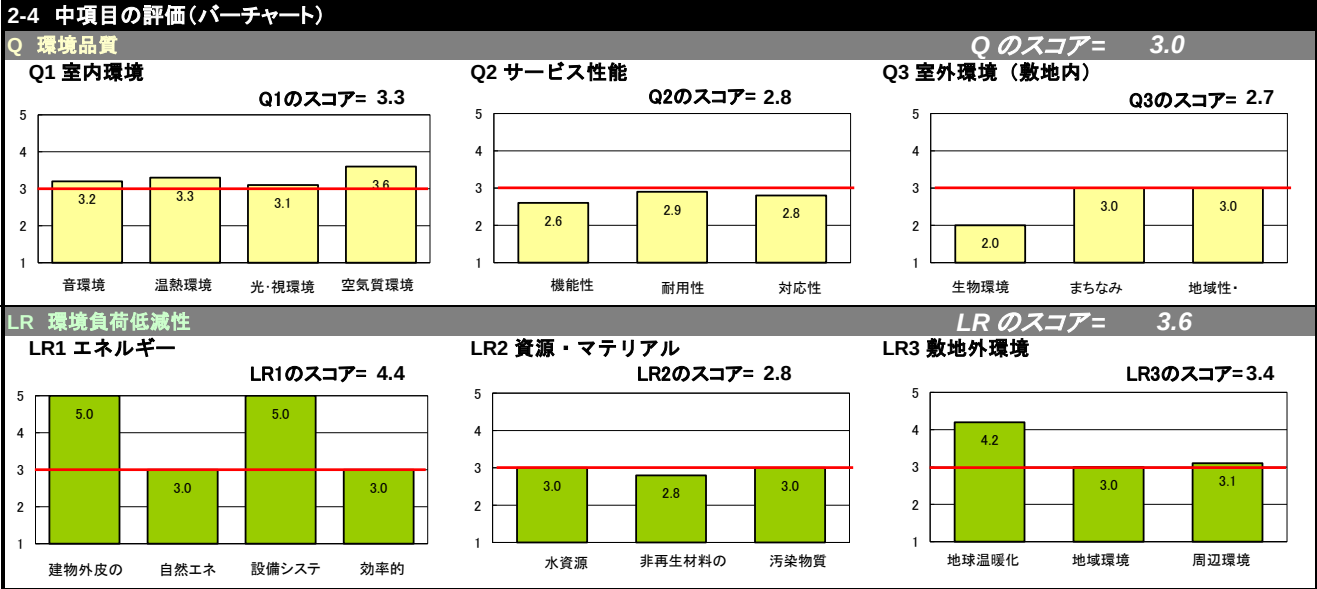
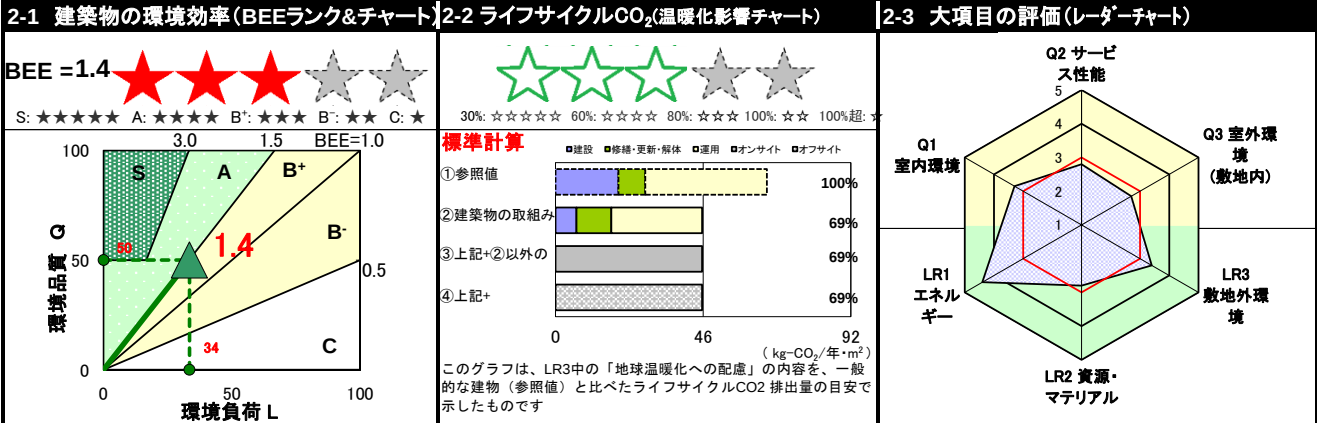


CASBEE®-建築(新築)

評価結果

■使用評価マニュアル: CASBEE-建築(新築)2016年版 使用評価ソフト: CASBEE-BD_NC_2016(v4.02)

1-1 建物概要		1-2 外観	
建物名称	(仮称)堺市堺区甲斐町西計画	階数	地上15F
建設地	堺市堺区甲斐町西3丁4番1	構造	RC造
用途地域	商業地域、防火地域	平均居住人員	583 人
地域区分	6地域	年間使用時間	8,760 時間/年(想定値)
建物用途	集合住宅	評価の段階	実施設計段階評価
竣工年	2027年12月 予定	評価の実施日	2025年10月2日
敷地面積	2,750 m ²	作成者	東居優典
建築面積	999 m ²	確認日	2025年10月2日
延床面積	11,766 m ²	確認者	富澤研二



3 設計上の配慮事項		
総合		その他
南側道路沿いに緑地を設け、まちへの圧迫感を軽減する計画とした。		0
Q1 室内環境	Q2 サービス性能	Q3 室外環境(敷地内)
F★★★★の内装建材を使用し、室内環境に配慮した。	劣化対策等級3となる計画とした。	南側前面道路側に植栽帯を設け、周辺の環境に配慮した。
LR1 エネルギー	LR2 資源・マテリアル	LR3 敷地外環境
レベル4を超える断熱等級の計画とした。	躯体と仕上材が容易に分別できるように配慮した。	道路沿いに緑地を設けて積極的に配置した。

■CASBEE: Comprehensive Assessment System for Built Environment Efficiency (建築環境総合性能評価システム)
■Q: Quality (建築物の環境品質)、L: Load (建築物の環境負荷)、LR: Load Reduction (建築物の環境負荷低減性)、BEE: Built Environment Efficiency (建築物の環境効率)
■「ライフサイクルCO₂」とは、建築物の部材生産・建設から運用、改修・解体廃棄に至る一生の間の二酸化炭素排出量を、建築物の寿命年数で除した年間二酸化炭素排出量のこと
■評価対象のライフサイクルCO₂排出量は、Q2、LR1、LR2中の建築物の寿命、省エネルギー、省資源などの項目の評価結果から自動的に算出される



1. 建物概要	建物名称	(仮称)堺市堺区甲斐町西計画	BEE	BEEランク
	建設地	堺市堺区甲斐町西3丁4番1	1.4	B+
	主用途/延床面積	集合住宅 / 11,766.33 m ²		

2. 重点項目への取組み		
重点項目	評価点	取組み度
CO ₂ 削減	4	★★★★☆
みどり・ヒートアイランド対策	3	★★★☆☆
エネルギー削減	5	★★★★★
建物の断熱性	5	★★★★★
安全快適な暮らし	3	★★★☆☆
自然エネルギー利用	○	

再生可能エネルギー 利用施設の導入状況	太陽光発電	○	風力	-	地熱	-		
	太陽熱利用	-	水力	-	バイオマス	-		

3. 設計上の配慮事項とCASBEEのスコア			
CO ₂ 削減	評価項目	スコア	評価点
地球温暖化への配慮	CASBEE「LR3-1」のスコアによる評価値	4.2	4
みどり・ヒートアイランド対策	評価項目	スコア	評価点
生物環境の保全と創出	CASBEE「Q3-1」のスコアによる評価値	2.0	3
敷地内温熱環境の向上	CASBEE「Q3-3. 2」のスコアによる評価値	3.0	
温熱環境悪化の改善	CASBEE「LR3-2. 2」のスコアによる評価値	3.0	
エネルギー削減	評価項目	スコア	評価点
設備システムの高効率化	CASBEE「LR1-3」のスコアによる評価値	5.0	5
建物の断熱性	評価項目	スコア	評価点
建物外皮の熱負荷抑制	CASBEE「LR1-1」のスコアによる評価値	5.0	5
安全快適な暮らし	評価項目	スコア	評価点
バリアフリー計画	CASBEE「Q2-1 1. 1. 3」のスコアによる評価値	3.0	3
耐震・免震	CASBEE「Q2-2 2. 1」のスコアによる評価値	3.0	
地域性への配慮、快適性の向上	CASBEE「Q3-3 3. 1」のスコアによる評価値	3.0	
交通負荷抑制	CASBEE「LR3-2 2. 3. 3」のスコアによる評価値	4.0	
自然エネルギー利用	評価項目	スコア	評価点
自然エネルギーの利用	CASBEE「LR1-2」のスコアによる評価値	3.0	○

4. その他	
技術の名称	考慮事項
特になし。	
特に配慮した事項	
特になし。	